

ACROS

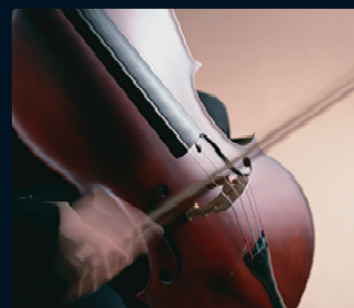
ACROS Fukuoka's Monthly Information (Classical Music, Culture and more) Magazine



2008 September

- MUSIC** 京都市交響楽団 「街の灯」
- Culture** 匠の技
- Event** アクロス福岡 イベントスケジュール

《オーケストラ・ライブ・シネマ》 京都市交響楽団 「街の灯」



CITY LIGHT © Roy Export Company Establishment

Website <http://www.acros.or.jp>

アクロス福岡
ACROS Fukuoka

チケット発売情報

- 9月12日(金)18:30** 第10回記念 福岡古楽音楽祭
9月13日(土)19:00 グランドコンサート第1部・第2部
会 福岡シンフォニーホール
料 各公演ノ一般: ¥5,000 学生: ¥3,000(全席自由)
第1部 管弦楽組曲(第1,3番)、ブランデンブルク協奏曲(第2,4,6番)
第2部 管弦楽組曲(第2,4番)、ブランデンブルク協奏曲(第1,3,5番) (Pコード 293-770)
- 9月21日(日)16:30** バーデン市立劇場 歌劇「リゴレット」
会 福岡シンフォニーホール
料 GS: ¥11,000 S: ¥9,000 A: ¥8,000 B: ¥6,000
C: ¥4,000(学生券: ¥2,000)
指揮/クリスティアン・ボーラック ※全4幕・イタリア語上演/日本語字幕・解説書付 (Pコード 283-728)
- 9月22日(月)19:00** 九州交響楽団 第287回定期演奏会
会 福岡シンフォニーホール
料 S: ¥5,000 A: ¥4,000 B: ¥3,500 学生席: ¥1,500
曲目/ストラヴィンスキー: バレエ音楽「春の祭典」(1967年版) 他 (Pコード 285-120)
- 9月23日(火・祝)15:00** 京都市交響楽団
《オーケストラ・ライブ・シネマ》「街の灯」
会 福岡シンフォニーホール 友の会特別感謝企画
料 S: ¥4,000(友の会特別価格: ¥2,000) A: ¥3,000
B: ¥2,000(学生券: ¥1,000)
指揮/齋藤一郎 管弦楽/京都市交響楽団 (Pコード 283-735)
- 9月24日(水)19:00** MOZART meets JAZZ
~小曾根真&バキート・テリヴェラ with オーケストラ・モズアート~
会 福岡シンフォニーホール
料 S: ¥8,500 A: ¥7,000
曲目/モーツァルト: クラリネット協奏曲、ピアノ協奏曲 第9番「ジュノム」 他 (Pコード 290-245)
- 9月28日(日)15:00** 九響&アジアのオーケストラ2008
会 福岡シンフォニーホール
料 S: ¥4,000 A: ¥3,000 B: ¥2,000(学生券: ¥1,000)
指揮/金聖賢 ピアノ/中村絃子 (Pコード 295-283)
- 9月29日(月)18:30** ブラハ室内歌劇場「フィガロの結婚」
会 福岡シンフォニーホール
料 GS: ¥16,000(ドリンク一杯無料またはプログラム半額券付)
S: ¥15,000 A: ¥12,000 B: ¥10,000 C: ¥9,000 D: ¥8,000
※全4幕・原語上演・日本語字幕付 (Pコード 290-631)
- 10月3日(金)18:30** 西日本オペラ協会「コシ・ファン・トゥッテ」
会 福岡シンフォニーホール
料 指定席: ¥5,000 自由席: ¥4,000 学生自由席: ¥2,000(当日各席¥500増)
演目/モーツァルト: オペラ「コシ・ファン・トゥッテ」 (Pコード 295-509)
- 10月17日(金)18:30** ソフィア国立歌劇場 ヴェルディ「仮面舞踏会」
会 福岡シンフォニーホール
料 GS: ¥17,000 S: ¥15,000 A: ¥13,000 B: ¥11,000 C: ¥9,000
出演/リカルド: エミール・イワノフ、アメリカ: 佐藤しのぶ
※イタリア語上演、日本語字幕付 (Pコード 291-953)

8月5日(火)発売

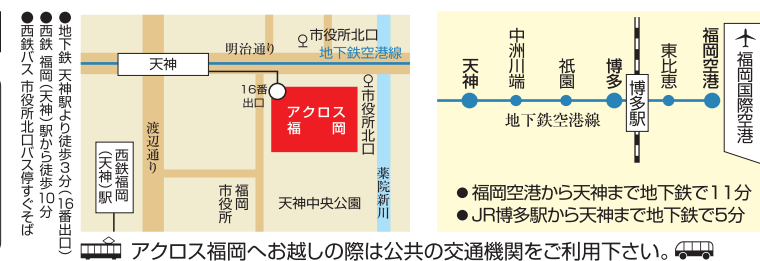
- 9月15日(月・祝)12:00** アクロス・ランチタイムコンサート vol.13
~チャンG'SとLet's JAZZ~
会 福岡シンフォニーホール 料 ¥1,000(全席自由)
出演/チャンG'S 曲目/Let's dance, 星に願いを 他 (Pコード 281-770)
- 10月4日(土)** アクロス・クラシックふえすたコンサートシリーズI
会 福岡シンフォニーホール ①11:00 ②14:00 ③17:30
料 コンサートシリーズI [1日バス券]
一般: ¥1,500 学生: ¥1,000(全席自由)
※A・B・C全公演をお楽しみいただけるチケットです。3歳以下は無料。
(Pコード 294-276)
- 10月5日(日)14:30** 第13回 日本フルートフェスティバル in 福岡
会 福岡シンフォニーホール 料 ¥1,000(全席自由)
第1部 未来をになうジュニア・アンサンブル
第2部 ステージいっぱい、銀色のきらめき 大フルートフェスティバルオーケストラ
- 10月8日(水)19:00** 北西ドイツ・フィルハーモニー管弦楽団
会 福岡シンフォニーホール
料 S: ¥7,000 A: ¥6,000 B: ¥5,000 チェッキウ席: ¥2,500
指揮/イヴァン・マイラマン ヴァイオリン/天満敦子
曲目/ベートーヴェン: 交響曲 第6番「田園」 他 (Pコード 297-847)
- 10月13日(月・祝)14:00** FUKUOKAオーケストラフェスティバル
会 福岡シンフォニーホール 料 大人: ¥1,500 学生: ¥1,000(全席自由)
指揮/現田茂夫 曲目/ベルリオーズ: 「幻想交響曲」 他
- 10月20日(月)14:00** 九州交響楽団 & 江蘇省交響楽団
ジョイントコンサート
会 福岡シンフォニーホール 料 ¥2,000(学生券: ¥1,000)
曲目/朱昌耀: 瀟湘 ドヴォルザーク: 交響曲第9番「新世界」より 他 (Pコード 296-404)
- 11月5日(水)19:00** ウィーン・クラシックス
会 福岡シンフォニーホール
料 GS: ¥10,000 S: ¥9,000 A: ¥7,000 B: ¥5,000
チェッキウ席: ¥2,500
曲目/モーツァルト: 交響曲第1番変奏長調 他 (Pコード 297-851)
- 11月9日(日)15:00** 青少年のための一万人コンサート(II)
会 福岡シンフォニーホール 料 S: ¥1,500 A: ¥1,000(大人・子ども同一料金)
指揮/レクチャー/梅田俊明 管弦楽/九州交響楽団 (Pコード 294-277)
- 11月16日(日)** アクロス円形工房2008(1)
①13:30 ②17:00 アウトロー(虚無僧)~千の迷いとひとつの気づき~
会 円形ホール 料 ¥2,300(全席自由)
出演/山崎望山(尺八)、粗忽家勘タン(語り) 他 (Pコード 296-019)

お問合せ/交通アクセス

文化観光情報ひろば
092-725-9100 (10:00~18:00)
アクロス福岡チケットセンター
092-725-9112 (10:00~18:00)
施設利用お問い合わせ
092-725-9113 (10:00~18:00)

ホームページ
<http://www.acros.or.jp>

携帯サイトは
[コチラ](#)



第19回
福岡アジア文化賞

「交流から共生・貢献へ」

授賞式

9月10日(水) 18:00~19:40
場所: アクロス福岡 シンフォニーホール
アジア文化への貢献を讃える「福岡アジア文化賞」。受賞者4人が一堂に会する授賞式は、受賞者それぞれの言葉や、アジアのさまざまな文化に、じかに触れることができるまたとない貴重なチャンスです。ぜひ、ご参加ください。

市民フォーラム

9月13日(土)・14日(日)
主催: 福岡市、財団法人よかとピア記念国際財団

授賞式司会: アクネス・チャン

大賞 アン・ホイ(香港) 香港の「いま」を見据える映画監督

学術研究賞 サヴィトリ・グナセーカラ(スリランカ) 児童と女性の人権を守る法学者

学術研究賞 シャムスル・A・B(マレーシア) マレー世界研究の第一人者

芸術・文化賞 フオリタ・バルビーン(ハンガリー) パウル・ツェツェの歌姫

入場無料

申込み・お問合せ 福岡アジア文化賞受付係 (毎日10:00~18:00)

0120-711-690 FAX 092-716-7143

■インターネットでのお申込み
<http://www.asianmonth.com/prize/>

■申込み締切 9月3日(水)

交流から共生・貢献へ
ASIAN MONTH

特集

安兵衛のぐい呑み 中村 紘子

九州、ことに福岡ときくと、私の胸は懐かしさで一瞬キュンとなる。

私は2009年に、楽壇デビュー50周年を迎えるが、九州地方は他でもない、東京以外で私がピアニストとして演奏旅行を行った最初の地であるからである。私は15歳、音楽コンクールに優勝してデビューしたばかりだった。ちなみにその年の他の入賞者たちはピアノでは田崎悦子さん、ヴァイオリンでは前橋汀子さん、久保陽子さんなど、第一線で活躍中の錚々たる顔ぶれである。そうした他の部門の入賞者たちとのジョイントリサイタルを九州各地で行ったのだが、忘れられないのは福岡公演の打上げに、大人たちにくつついて、当時博多一のナイトクラブとされた「蜜蜂」に行った時のことだ。そこは九州出身の高名なバリトン栗林義信氏の伯母上が経営されているということで、私たち音楽家は歓迎された。中学三年生の私は特別注文のあんみつをご馳走になり、ホステスさんたちに囲まれて「いいわね、お兄さんがジャズで妹さんはクラシック」なんて言われて目を丸くした。お兄さんとは、九州の生んだ最大のジャズピアニスト故中村八大さんのことで、当時の九州では八大さんの名声は轟き渡っていたのだ。以来、九州各地には数えきれないほど演奏に行っている。

九州出身の音楽家はみな心の温かな方々ばかりで、若い私をまるで同じ九州出身のように仲間に迎えて下さった。指揮の石丸寛さん、合唱指揮の米倉先生、みな亡くなられてしまったが懐かしい方々ばかりである。

そうした九州出身の音楽家たちのたまり場の一つが、西中州のおでん屋「安兵衛」だった。そこには私が40年前に作って置いたぐい呑みがまだある。最近「安兵衛」に立寄る機会がないが、もしまだ健在ならば皆さん是非立寄って私の手製のぐい呑みで一パイ楽しんで下さい。



PROFILE

中村 紘子 (なかむらひろこ)

3歳でピアノを始め、15歳で日本音楽コンクールにおいて第一位特賞を受賞、天才少女として華やかにデビュー。以来、日本のピアニストの代名詞的存在として聴衆を魅了し続け、2009年秋にはデビュー50周年を迎える。

コンサートホールで映画を 楽しむという新しいスタイル

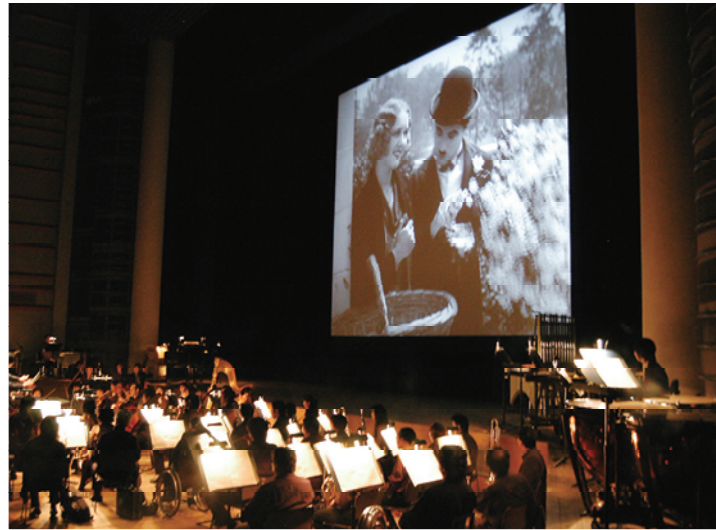
《オーケストラライブシネマ》 京都市交響楽団 「街の灯」

一八九五年、フランスのリュミエール兄弟によって映画が生まれた時には、まだ音声はついていなかった。しかし、その新しい視覚的な体験は多くの人を驚かせ、映画は瞬く間に娯楽の王様となった。その後、無声映画にはバンドやオーケストラの伴奏が付くようになり、さらに音声付きとなったが、サイレント映画の時代は映画の黄金期とも



呼ばれる。

イギリス、ロンドン生まれのチャーリー・チャップリン(本名はチャールズ・スペンサー・チャップリン・ジュニア)は、その映画が誕生した頃から活躍し、映画王とも呼ばれた。彼はミュージックホールの貧しい芸人の両親の元に生まれ、苦勞しながらパントマイム劇団で仕事をし、アメリカ巡業中にスカウトされて、映画界に入った。その後数々の映画に主演して人気俳優となり、自分で映画会社も作った。チャップリンの名作はいまだに世界中で上演されているが、この「街の灯」(一九三二年)はその名作の中でも人気、評価ともに高い作品だ。すでに音声付き映画(トーキー)の時代



になつていたにも関わらず、チャップリンは無声映画でこの作品を作り上げた。盲目の少女と浮浪者の交流を描いた作品には、チャップリン自身が書いた音楽が付けられている。

今回は、その音楽を演奏しながら、映画を上映する「オーケストラライブ・シネマ」という試み。京都市交響楽団が独自に企画し、これまで試行錯誤を重ねながら、新しい映画と音楽のつながりを作り上げてきた。映画の中に現れる「車の音」や「ホイッスル」などの効果音もオーケストラが演奏する。映像のタイミングに合わせて演奏しなければならぬので、特に指揮者にとってはなかなか大変な仕事だが、映画好きの指揮者・齊藤一郎は映像を繰り返し観ることで、そのタイミングを計り、オーケストラと共に映像に合わせて演奏するという難しい作業を実現した。

映画の誕生の時期からクラシック音楽の作曲家たちが音楽を付ける仕事をしてきた。映画と音楽はかなり深い結びつきを持っている。最近では古い無声映画に新しい音楽を付ける試みもある。今回はすべてがチャップリンの世界。演技、監督、音楽と多彩な才能を持ったチャップリンの魅力を、コンサートホールの素晴らしい音響の中、ライブで楽しもう。

(音楽ジャーナリスト・片桐卓也)

かたぎり たくや
1956年福岡県生まれ。音楽ジャーナリストとして「音楽の友」「モータークラシック」誌などに執筆を続けるほか、NHK、FM、JWAVEなどラジオでもクラシック情報を発信している。

一枚

マーラー:交響曲第9番 / 演奏:京都市交響楽団 指揮:ウーヴェ・ムント

MAHLER
Symphony No. 9
Kyoto Symphony Orchestra
Uwe Mund

演奏 京都市交響楽団
指揮 ウーヴェ・ムント
レーベル名 ARTE NOVA
CD番号 74321893552
ご紹介したCDは、キャナルシティ店をはじめ、HMV各店でご注文いただけます。HMVキャナルシティ店 TEL 092-271-9181

京都市交響楽団の名が世界に知れ渡るきっかけとなったのは、ウーヴェ・ムントが常任指揮者を務めていた1998年~2001年にかけて、ARTE NOVAレーベルに入れた数種の録音であることは間違いない。とりわけマーラーの「第9」録音は、発売当時ファンの間で大きな評判となった。

ムントの、奇をてらうことなく、真正面から作品に向き合った堂々たる解釈を、オケが迷うことなく

自信をもって音にしているのが伝わってくる。全体的に色彩感には欠けるが、それがかえって音のグラデュエーションに聴き手を集中させることに成功しており、この作品に通底する寂寞とした情景をひと際浮かび上がらせているという点で特筆すべき演奏だ。

マーラー好きなら一度は聴いていただきたい演奏。録音のバランスも良好。

PROFILE

杉浦 元樹 (すぎうらもとぎ)

1972年大阪府生まれ。現在、音楽・映像ソフトの専門店、HMVのマーチャンドライザーとして、各店舗におけるクラシックCD・DVDの販売サポート等を行っている。クラシック畑一筋、レコード業界14年目。

《オーケストラ・ライブ・シネマ》

京都市交響楽団「街の灯」

2008年9月23日(火・祝)

15:00開演

福岡シンフォニーホール

[指揮] 齊藤 一郎 [管弦楽] 京都市交響楽団

入場料

S席 4,000円(友の会 特別価格 2,000円)

A席 3,000円

B席 2,000円(学生券1,000円)

■お問い合わせ

アクロス福岡チケットセンター(2F)

TEL 092-725-9112

今をときめくトップアーティストによせて

音楽 * 百花繚乱

オーケストラの魅力、再発見の旅へ

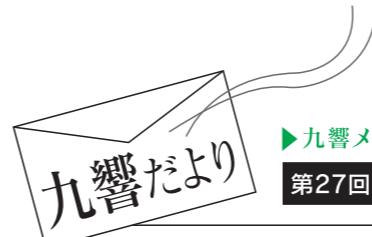
Seikyo Kim 金 聖響

今をときめく指揮者である。各地でチケットの争奪戦が繰り広げられる、クラシック界きつての人気アーティストである。七月、東京都交響楽団の定期演奏会並びに同響の新潟定期に招かれ、マーラーの気宇壮大な交響曲第二番「復活」を指揮した時、当然のように「満員御礼」である。終演後の拍手喝采もすごかった。しかしこのヴィジュアル系(死語)のマエストロは、人気に溺れない。と言うよりも、周りが勝手に創り上げているイメージとは、実は相当違うところにある。彼はオーケストラ音楽の「あるべき姿」や「これから」に、とても「こだわり」をもっている。派手に映るし、実際かっこいいのだが、誤解を恐れずに申せば、その音楽はストイックでもあるのだ。いや、求心的というべきか。

金聖響は、これも誤解を恐れずに申せば、のだが「解釈」という言葉を好まない。「芸術作品には、その作品にふさわしい演奏法があるはずだ。作品自体が醸す色彩感や、息づかいをもっと大切にすべきではないか。そのため指揮者と現代のオーケストラはどう対峙し、どんなふうに対峙すべきか——」という視点、ないしは問題意識を携えて指揮活動を行なっている人なのである。ちよつと誉めすぎかなあ。いやそんなことはない。昨年一〇月、東京都交響楽団の定期演奏会でオーレル・リヒャルト・シュトラウス・プログラムを指揮した。鮮烈さと妖艶な雰囲気兼ね備えた楽劇「サロメ」から「七つのヴェールの踊り」、作曲家家最晩年の境地が滲み出た「二三の独奏弦楽器のためのメタモルフォーゼン(変容)」、それにヴィオラとチェロ(及びヴァイオリン)の独奏も魅力となる交響詩「ドン・キホーテ(独奏:鈴木学、アルト:ノラス、矢部達哉)を通じ、金聖響は明晰な響き、運びを心がけていたようだった。先日のマーラーも好みは分かつとはいえ「復活の魅力、再発見」と評したくなる出来栄であった。ここへきて絶好調の東京都交響楽団の演奏が、いや素敵だったな。

いつばう、金聖響は付き合ひの長いオーケストラ・アンサンブル金沢(OEJ)と、ウィーン古典派、ドイツ・ロマン派「探訪の旅」に出た。エイベツクスからリリースされたブラームスの交響曲を一度お聴きあれ。さらにブラームス好きや「やつぱりクラシック音楽は有名曲に限ります」派の聴き手にも、ようこそライブへ、と手を差し伸べる。九月二八日の(九響&アジアのオーケストラ二〇〇八)、それに十一月六日の(九響 天神でクラシック)ロマン派を紡いだ巨匠たちのショパン選集を楽しみにしている方も多いことだろう。前者のゲストは中村絃子、後者は横山幸雄と、役者も揃った。今年三八歳の働き盛り。ダニエル・ハーディングの親友でもある金聖響は、世界の舞台も意識しているはずだ。ああ、こういういかにも音楽評論家の言い方はよくないですね。(音楽評論家・奥田佳道)

おくだよしみち 音楽評論家 一九六二年東京生まれ。ヴァイオリンを学ぶ。ドイツ文学、西洋音楽史を専攻。ウィーンに留学。多彩な執筆活動(九響定期の曲目解説も手がける)のほかNHKの音楽番組などに出演中。北九州国際音楽祭「ミュージック・アドヴァイサー」著書に「これがヴァイオリンの銘器だ!」ほか。



九響メンバー◎インタビュー

第27回ゲスト 木村 哲雄 さん / バストロンボーン 八馬 俊也 さん / トランペット

お二人が楽器をはじめたきっかけは?

木村さん: 高校時代に入ったブラスバンド部がきっかけです。部活動以外にも横須賀交響楽団に入団し、音大に進学した先輩や日フィル、N響といったプロで活躍する人たちに指導してもらいながら、音楽やオケの魅力にはまっていきました。

八馬さん: 僕も同じくブラスバンド部出身です。中学校の入学式にブラスバンド部が演奏した「鉄腕アトム」を聴いてかっこいいと思ったのがきっかけ(笑)。実は中学時代はユーフォニアムという楽器を吹いていたのですが、毎回「ユーフォニアムって何?」と聞かれて説明するのがいやで、高校入学とともにメジャーなトランペットに転向しました(笑)。



吹奏楽での存在と、オーケストラの中の金管楽器の役割は違うと思いますが。

八馬さん: 吹奏楽でのトランペットは、言うなればオーケストラのヴァイオリンに匹敵する、まさに金管の花形ですね。でもオーケストラになると、弦楽器を支えながらその音に刺激を加える、料理に例えると唐辛子のようなスパイスのような存在だと思います。

木村さん: そうですね。バストロンボーンは特にトロンボーンの中でも一番低い音を出します。縁の下から支える存在というところですね。スパイスだからしよつちゅう出番があるわけではないので、休符を数えるのも大変ですが(笑)。

八馬さん: はい。お客さんに見えないところで指を折って数えています(笑)。

お二人は30年近く九響で一緒に演奏をされているそうですが。

木村さん: 演奏の技術はもちろんですが、一つの音楽を作り上げる上で、メンバー同士の互いの信頼関係がアンサンブルの根本として必要だと感じます。その意味でも気心の知れたのはちゃん(八馬さん)との演奏は楽しいですね。

八馬さん: 九響以外に「福岡ブラスクインテット」という金管五重奏と一緒に活動を

することもあります。金管パートで二人は離れた位置に座っているのですが、お互いの音がオケの中でも聴き分けられますよ。

木村さん: お互いのラッパの音が好きなんです(笑)。長年九響で演奏していますが、今年の定演は初めての曲がほとんど。大変意欲的なプログラムです。オーケストラを何十年続けていても編成の制限で演奏できない曲がありますが、今年は本当に奏者としても嬉しい、頑張りがいがあります。

八馬さん: その分練習は大変ですが(笑)。でもそれがメンバーの力になりますし、何よりもオケが成長する活力に繋がると

思います。

Member profiles for Kim Tetsuo and Yama Shun'ya, including their birthplaces, instruments, and hobbies.

財団法人 九州交響楽団 福岡県福岡市城南区七隈1-11-50 TEL:092-822-8855 URL:http://orchestra.musicinfo.co.jp/~kyukyuo

西南学院高等学校弦楽部

私たち西南学院高等学校弦楽部は、高校の部活としては珍しく、弦楽器だけで演奏を行う部活です。構成はヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバスの4つの楽器です。部員は現在19人で、



そのほとんどが初心者です。入部すると楽器の持ち方をはじめ、一から練習していきます。弦楽器を一度も触ったことも弾いたこともない初心者が上手に弾けるようになるには時間もかかりますが、少しでも上手になれるように毎日練習しています。

主な活動は校内行事ですが、昨年度はアクロス福岡で行われたオーケストラフェスタに参加し、他校との交流で良い刺激を受けることができました。また毎年4月には定期演奏会を行っており、本年度

の定期演奏会では、クラシックをはじめ自分たちで弦楽用に編曲したポップスなどを演奏しました。まだまだ未熟な演奏しかできませんが、仲間との日々の練習や、部員全員でステージの上で演奏できる喜びを通して、演奏技術だけでなく、人としても成長できるように、これからも活動していきたいと思っています。

弦楽部部長 千々和 詩織



アクロス福岡 ピック アップ イベント

Culture

**秋月風我人展
あかり**

9/8日→9/14日
10:00~18:00(初日12:00から最終日16:00まで)
匠ギャラリー

入場料 無料
主催者 筑前秋月和紙処:井上賢治
工房 調:調正弘
木房秋月:福田明彦



秋月で創作活動する和紙・木工の手仕事集団「秋月風我人」の作品展です。

古くは鎌倉時代のはじめに、秋月種雄が時の将軍源頼家から拝領して秋月氏の領地とし、その後江戸時代に黒田長興が城下町を築きました。「筑前的小京都」として栄えた秋月は、現在では城下町の「和」の形にさまざまな「洋」が混在しています。

今回あかりをテーマとし、月が秋月の町を照らすあかり、町屋の格子からもれるあかり、どこかなつかしくあたたかい秋月のあかりを風我人流で表現した作品200点を展示販売します。期間中和紙すきの実演も行います。

Culture

アクロス文化交流展

9/26日→9/28日
10:00~18:00(最終日は16:00まで)
交流ギャラリー

入場料 無料
内容 展示物:パネル約30点、写真約50点
(予定) 体験コーナー:味噌の試食、お米食べくらべ
※味噌の即売あり。



筑後スローフードフェスタ'08 PRイベント
「ちくご味噌サミット〜筑後の味噌大集合〜」

山・川・海の幸に恵まれた食の宝庫「筑後地域」。米どころであり、大豆の栽培もさかんな筑後地域では、地元素材を使い、地域によって様々な風味の味噌が作られています。筑後ならではの味噌や、棚田米などこだわりの美味しいお米の魅力を紹介しします。

**アクロス・文化であい塾
「ちくごの老舗蔵と世界でひとつの『手前味噌』づくり」開催**
●9/27(土) 14:00~15:30 ●セミナー室1
●要事前申込(受講料・材料費はP13をご覧ください)

Music

**アクロス・
ランチタイムコンサートvol.13
〜チャンG'SとLet's JAZZ♪〜**

9/15日・祝 12:00開演
福岡シンフォニーホール

入場料 1,000円(全席自由)
出演 チャンG'S/片岡恭彦(ピアノ)
川上俊彦(ベース)、藤本晃(ドラム)
曲目 Let's dance、Take the A train
Sing Sing Sing、星に願いを ほか
※リクエストタイムもあります!



敬老の日スペシャル! 平均年齢74歳
ジャズ・トリオのパワーが炸裂!

今回はアクロス福岡フロアコンサート出演を機に結成されたジャズ・トリオ「チャンG'S」によるパワフルなオールド・スタイルのジャズをお楽しみください。

通常このコンサートは平日の昼間に開催しておりますが、メンバーの皆さまに敬意を表して「敬老の日」(祝日)に開催します。どうぞ、おじいちゃん、おばあちゃんをお誘い合わせの上、ご家族でご来場ください。観客席からリクエスト曲を叫んでいただく「リクエストタイム」もあります。

Music

**バーデン市立劇場
歌劇「リゴレット」**

9/21日 16:30開演
福岡シンフォニーホール

入場料 GS:11,000円 S:9,000円
A:8,000円 B:6,000円
C:4,000円(学生券:2,000円)
出演 指揮:クリスティアン・ポーラック
※イタリア語上演・全4幕/日本語字幕・解説書付



涙無くして語れない、
父娘の愛の悲劇。

イタリア歌劇の作曲家ヴェルディの名を世に知らしめた、中期の傑作、歌劇「リゴレット」。嵐の中で繰り広げられる父リゴレットと娘ジルダの深い愛ゆえの復讐劇。名アリア「女心の歌」や「慕わしい人の名は」、感動的な四重唱「美しい乙女よ」など、ヴェルディの劇的な音楽に彩られたストーリーは、あなたを感動に導くことでしょう。

270年以上の歴史を誇るオーストリアの名門バーデン市立劇場が、2年ぶりの福岡公演でお贈りする、歌劇「リゴレット」にご期待下さい。

Music

**九響&アジアの
オーケストラ2008
〜アジアフレンドリー 秋の饗宴〜**

9/28日 15:00開演
福岡シンフォニーホール

入場料 S:4,000円 A:3,000円 B:2,000円
学生:1,000円
出演 指揮:金聖響、ピアノ:中村紘子
管弦楽:九州交響楽団、上海交響楽団
釜山立交響楽団、ベトナム国立交響楽団
曲目 チャイコフスキー:ピアノ協奏曲 第1番
ほか



今年も熱い演奏で皆さまに大きな
感動をお届けいたします!

アジア太平洋地域との友好親善、相互理解を目的として始まった「アジアフレンドリー 秋の饗宴」。今年は指揮に金聖響、ソリストに中村紘子(ピアノ)を迎え、初参加のベトナム国立交響楽団を含むアジア3ヶ国の楽団より、選りすぐりのメンバーが参加します。コンサート・マスターを務めるのは潘寅林(パン・インリン/上海交響楽団)。どうぞご期待ください。

※福岡に滞在している留学生をご招待する「アジアフレンドリーシート」をご用意しております。お問い合わせ先/福岡県留学生サポートセンター 運営協議会 092-725-9201

Music

**FUKUOKAオーケストラ
フェスティバル**

10/13日・祝 14:00開演
福岡シンフォニーホール

入場料 大人:1,500円 学生:1,000円(全席自由)
出演 指揮:現田茂夫
曲目 ヴェルディ:歌劇「運命の力」序曲
ベートーヴェン:交響曲第5番「運命」
ベルリオーズ:「幻想交響曲」



アマチュアオーケストラの精鋭たちが
奏でる、「福岡県オーケストラの祭典」

3年前に設立した、県内各地で活躍中のプロからアマチュアまでのオーケストラが集う「福岡県オーケストラ連絡会議」が贈る初のオーケストラの祭典。現田茂夫氏を指揮者に迎え、各団体から選ばれたメンバーを結集した、エネルギーで豊かな感性にあふれた合同演奏会です。美しい音楽の調べとともに、福岡のオーケストラ界の熱い想いや意気込みも皆さまの心へお届けします。

お問い合わせ先 匠ギャラリー、メッセージホワイエ、コミュニケーションエリアでの催し物、文化交流展(交流ギャラリー)、文化であい塾、文化カレッジ ▶ 文化観光

情報ひろば 092-725-9100 各種コンサート、クラシックセミナー ▶ アクロス福岡チケットセンター 092-725-9112

Information インフォメーション **入場無料**

アクロス福岡クラシックセミナー
【日時】9月8日(月) 11:00~12:30
【会場】円形ホール
【入場料】無料(先着100名様)
【講師】野中園亨(音楽評論家)
【テーマ】女心のオペラ
【内容】ヴェルディ:オペラ「リゴレット」

アクロス福岡フロアコンサート vol.234
【日時】9月4日(木) 12:15~13:00
【会場】コミュニケーションエリア
【出演】大坪由香(リコーダー)、井上周子(リュート)
【曲目】クープラン:恋するうぐいす
コレリ:ラ・フォリア ほか

アクロス福岡フロアコンサート vol.235
【日時】9月18日(木) 12:15~13:00
【会場】コミュニケーションエリア
【出演】田中美江、水崎玄(ピアノ)
【曲目】シューベルト:ロンドイ長調
モシュコフスキー:異国より ロシア・ドイツ ほか

ミュージック☆ファクトリー vol.17
【日時】9月11日(木) 18:00~18:30
【会場】コミュニケーションエリア
【テーマ】「古楽への招待」
【出演】前田りり子(フルート)、福沢宏(ガンバ)、三浦弥生(チェンバロ)
【曲目】バッハ:フルートソナタ ホ短調 ほか

アクロス・レインボーコンサート~アクロス福岡よりあなたの町へ音楽を!~
in みやこ
【日時】9月25日(木) 11:00
【会場】みやこ町「ゆいの郷みやこ」
【出演】宮崎たかし(弾き語り)、塚本美樹(電子ピアノ)、間村清(ベース)
【曲目】シクラメンのかほり、小さい秋みつけた ほか



ふくおか 花紀行

潮見櫓と蓮

福岡市中央区 舞鶴公園

ならぎき・きよはる

市内に水彩画教室を2つ持つ。著書に画集「水彩で描くやわらかな光の風景」東京・大阪・仙台でも水彩画講座を開く。 <http://park17.wakwak.com/~pict/>
アトリエ:福岡市中央区黒門6-41-503 連絡先:092-721-6616

福岡市民の誰もが知るこの明治通りからの風景。左中景にあるのは福岡城址の潮見櫓。福岡城は一六〇一年から七年の歳月をかけ黒田長政が造った城で、別名舞鶴城とも言われていた。春は桜の名所でもある。

「福岡」の地名は筑前国福岡藩初代藩主黒田長政が筑前に入府した際、先祖が住んでいた岡山県瀬戸内市長船町福岡に因んで城地を名付けたという。私は十代まで福岡に住み、それからしばらくは岡山に暮らしていたのだが、岡山県の福岡は、初めて訪れた時に交通事故に遭ったり、台風後の決壊した道路から車ごと転落して九死に一生を得たりと、黒田家に崇られたわけでもないだろうが、作者にとっては因縁の地である。

蓮の原産地はインド亜大陸とその周辺だが、日本では五三〇種類以上の蓮が栽培されているとのこと。花言葉は神聖、清らかな心、離れゆく愛など。

実際に聞いたことはないが、蓮の花は早朝に「ポンッ」と音を立てて咲くという。昼にはその大きな花弁を閉じてしまうので、蓮鑑賞は早起きをおすすめする。

(絵:文 ならぎき清春)

福岡県 蓮の名所

如法寺(豊前市大字山内) / JR日豊線宇島駅下車 豊前市バス、山内バス停下車、徒歩20分
【お問い合わせ】如法寺 0979(88)2226

文化観光情報ひろば

アクロス福岡2階の「文化観光情報ひろば」では、九州の芸術文化や観光に関する情報をチラシやパンフレットで提供しています。また、作品展や講座などのイベントも開催しています。文化と観光の交流拠点としてご利用ください。

提供情報

- 文化情報 ●レジャー情報 ●観光情報
- 文化活動・講座・募集情報 ほか

「文化観光情報ナビ」をご活用ください

福岡県を中心にコンサートやギャラリー、お芝居、講演会、お祭りなどのイベント情報をホームページで提供しています。お出かけ情報としてご利用ください。

<http://acros-info.jp/>

開館時間:10:00~18:00
TEL:092-725-9100 FAX:092-725-9102
E-mail:jyouhou@acros.or.jp

ボランティア通訳ガイド 福岡SGGクラブ

外国人の方々に福岡の見どころをボランティアで紹介しています。

窓口対応 11:00~17:00



ろうを防染剤に用いる染色技法のひとつ「ろうけつ染」。その歴史は古く、日本では奈良時代から臈纈染といわれ、正倉院の御物のなかにも多くの作品が残されています。その当時は蜜ろうが使われており、高価な染色だったため、奈良時代を過ぎた頃に一度途絶えてしまいました。しかし、明治時代にインドネシアのバティック染の技法を取り入れた鶴巻氏によって復活。今日では一般的な、溶けたろうを筆に含ませて、図柄を描くろうけつ染の技法が確立され、多くの作家が染色技法としてろうけつ染を用い、広めたとされています。

手染工房&ギャラリー「あとリエ艸」。昔ながらの技法に自由なアレンジを加えたろうけつ染を行っており、妹の淑恵さんが染めたものを、姉の加津恵さんが洋服やタペストリーなどに加工しています。おふたりが工房を立ち上げたのが三一年前。「自分の描いたものを着たい」という思いが始まりでした。「染め物のいいところは、絵画と違い、作品を洋服として着られるというところですね。そし



刷毛や筆を使い柄部分に染めていく。図柄によってその回数は異なる(右) 生地を白くくっきり残したい場合は2度、3度と同じ線を擦り描きする(左上) 植物をモチーフにした図柄も多く、デッサンがストックされている(左下)

てろうけつ染のいいところは、自由度の高いところ。キャンバスに絵を描くように線も、色も自由なんです」と淑恵さん。事実、淑恵さんの手掛けられた作品は、一見ろうけつ染とわからないほどの細かな描写や絵画風の抽象的な図柄も多く見られます。「ろうけつ染は、ろうで描き、色を重ね、乾かして、またろうを重ね描く」という繰り返しの制作にあたり、まず自分が描きたいものを思い描き、完成形に向け、どういう手順でどのようにすればカタチになるかを考えます。最後にろうを落とし切り、乾いた時に現れるろうけつ染ならではのヒビや色の濃淡、にじみなど、すべてが作品に深みをあたえてくれます」とのこと。作品ごとに思いもよらない仕上がりを見せてくれるろうけつ染の自由さが、淑恵さんの創作意欲を掻き立てているようでした。

自分が描いた絵を着る贅沢を 自由な染め物で実感したい。

匠ギャラリーにて、「陶と染の二人展」9月22日(月)~28日(日)まで開催!
10:00~18:00(初日12:00から最終日16:00まで)

■問い合わせ 手染工房&ギャラリー あとリエ艸 TEL・FAX:0948-80-5006

匠ギャラリーでは、福岡県を代表する民芸品を常設展示。週替わりで企画展を開催しています。その他の企画展のイベント予定は14ページをご覧ください。

《今月のアンケートプレゼント》

匠ギャラリーにご来場いただき、アンケートに答えていただいたお客様の中から抽選で「博多織」をプレゼントいたします。

匠の技 染物

Somemono

てろうけつ染のいいところは、自由度の高いところ。キャンバスに絵を描くように線も、色も自由なんです」と淑恵さん。事実、淑恵さんの手掛けられた作品は、一見ろうけつ染とわからないほどの細かな描写や絵画風の抽象的な図柄も多く見られます。「ろうけつ染は、ろうで描き、色を重ね、乾かして、またろうを重ね描く」という繰り返しの制作にあたり、まず自分が描きたいものを思い描き、完成形に向け、どういう手順でどのようにすればカタチになるかを考えます。最後にろうを落とし切り、乾いた時に現れるろうけつ染ならではのヒビや色の濃淡、にじみなど、すべてが作品に深みをあたえてくれます」とのこと。作品ごとに思いもよらない仕上がりを見せてくれるろうけつ染の自由さが、淑恵さんの創作意欲を掻き立てているようでした。



京都市立芸術大学美術学部デザイン科卒業。1977年、姉の加津恵さんと共に染色工房艸設立。1979年に「あとリエ艸」に改名。あとリエ艸展、欧米国際美術展入選、知新会展入賞・入選など受賞歴も多数。

イベントホール B2F

施設利用のお問い合わせ先 ☎ 092(725)9113



各種展示会、コンサート、ファッションショー、講演会など様々な目的に対応可能な多機能空間としてご利用いただけます。(最大900席)

開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
9/1(月)	12:00 17:00	日経ナビの就職イベント『就職FORUM』	◆09年3月卒業予定者対象◆ 日経ナビは就活学生を全力でバックアップします。企業と学生の出会いのイベント。お越し下さい。	入場無料 日経ナビイベント事務局 ☎ 092(473)3392
5(金)	13:00 16:15	福岡県高齢者・障害者ワークフェア2008	高齢者・障害者雇用優良事業所及び優秀労働者等の表彰式及び作家五木寛之氏「今を生きる力」記念講演等	入場無料(申込多数の場合は抽選) (財)福岡県高齢者・障害者雇用支援協会 啓発支援課 ☎ 092(433)1068
13(土)	13:30 16:35	第19回福岡アジア文化賞市民フォーラム①	①スペシャル対談「映画と文学の世界」アン・ホイ×高樹のふ子 アン・ホイ監督作品「おぼさんのポストモダン生活」も上映!	入場無料(要整理券) 福岡アジア文化賞 申込専用電話 ☎ 0120(711)690
14(日)	13:30~15:30 16:00~18:00	第19回福岡アジア文化賞市民フォーラム②、③	②多民族・多文化社会、そして一つの(国民):マレーシアの経験 ③国際人権セミナー アジアの価値観と人権	入場無料(要整理券) 福岡アジア文化賞 申込専用電話 ☎ 0120(711)690
15(月・祝)	10:00 16:30	ピーワン環境浄化エコフェスタ すべては「ひとつ」	無料で、お水のトリートメント・頭皮の毛穴デトックス体験、育毛・発毛体験、お顔の水エステ体験など 劇団による博多文化と環境問題、子供たちによる歌 など	¥1,000(前売) 全国BSC理美容協同組合 総本部事務局 ☎ 052(566)0056
17(水)~18(木)	12:00 17:00	いんぐす就職フェア2009	平成21年3月卒業予定の大・短・専門学校生及び転職希望者のための合同会社説明会です。予約不要・入退場自由・履歴書不要。	入場無料 (株)オール ☎ 092(725)1525
21(日)	13:00 16:00	福岡市博物館特別展開催記念 映画と講談で知る黒田節の世界	黒田長政と二十四騎展開催を記念してドキュメント映画「小梅姐さん」の上映と神田紅による講談「母里太兵衛」の上演を行います。	特別展チケット+要事前申込 福岡市博物館 ☎ 092(845)5011
28(日)	13:00	筋肉放生会	7月に旗揚げした「プロレスを通して九州を元気にする」NPO法人九州プロレス。天神地区では2回目の大会。今回もお楽しみに!	S:¥5,000 A:¥4,000 自由席:¥3,000 NPO法人九州プロレス ☎ 092(483)4190

国際会議場 4F

施設利用のお問い合わせ先 ☎ 092(725)9113



6カ国同時通訳ブース、120インチ透過スクリーンなどの設備が整い、国際会議はもちろん、学会、セミナーなどに幅広くご活用いただけます。

開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
9/6(土)	10:00 17:40	阪急交通社 秋の海外旅行大説明会	各会場オリジナルVTRを使い、旅のプロが詳しく説明!	入場無料(要事前申込) 阪急交通社 ☎ 092(722)0808
8(月)	14:00 16:30	株式講演会及び個人投資家説明会 株式会社日立システムアンドサービス	著名株式評論家による株式講演会および上場企業トップによるIR説明会	入場無料 モーニングスター(株) 事業法人部 ☎ 03(6229)0810
9(火)	13:30 16:30	公益法人セミナー 「公益法人の会計と公益認定等準備のポイント」	本年12月1日より開始する公益認定申請受付に向けて、準備すべき要点をTKC全国会の会計専門家の方が分かりやすく解説します。	入場無料 TKC全国会 公益法人経営特別研究会 ☎ 03(3266)9227
12(金)	14:00 16:30	株式講演会及び個人投資家説明会 株式会社バイオラックス	著名株式評論家による株式講演会および上場企業トップによるIR説明会	入場無料 モーニングスター(株) 事業法人部 ☎ 03(6229)0810
14(日)	13:30 16:00	第12回「生きる力」シンポジウム(教育講演会)	「学習を中心とした民主的社会的」の実現にむけて、私たちに何が出来るか? 講師/宮本太郎氏(北海道大学大学院教授)	入場無料 福岡県高等学校教職員組合 ☎ 092(631)4631
21(日)	13:00 16:00	蓮見賢一郎先生 福岡講演会	ガンの治療を目指し、研究と臨床を続ける中で見えてきたヒト免疫細胞を用いた免疫療法の現在と未来を語る。	入場無料 ハスミワクチン友の会 ☎ 03(3339)1850
24(水)~27(土)	9:00~20:00 (初日14:00から 最終日12:00まで)	日韓中テレビ制作者フォーラム IN 福岡	日本・韓国・中国のテレビ番組制作者約120人が集まり、各国が選んだ代表作20本を視聴し、作品を素材としたシンポジウムを行う。	入場無料 放送人の会 ☎ 03(3221)0019

※マークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

福岡シンフォニーホール 1F

施設利用のお問い合わせ先 ☎ 092(725)9113



世界一流のフルオーケストラから室内楽、コンクールや発表会、また学会や講演会など幅広くご利用いただけます。(1867席)

開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
9/1(月)	19:00 21:00	第23回 住友生命 全国縦断チャリティコンサート	「ベートーヴェンとその時代の音楽」 出演/千住真理子(ヴァイオリン)、山岡智(ピアノ)	入場無料(要招待券) 住友生命保険相互会社 福岡総支社 (チャリティコンサート事務局) ☎ 092(721)5123
6(土)~7(日)	18:00~21:15 (6日) (7日) 13:00~16:15	朝日新聞創刊130周年記念公演 「幕末純情伝」	新撰組の沖田総司役に石原さとみ、宝塚の元トップスター真琴つばさが坂本龍馬役。作者つかこうへいが18年ぶりに演出。	S:¥6,800 A:¥4,500 B:¥2,000 朝日新聞社事業本部西部企画事業チーム ☎ 092(411)1137
10(水)	18:00 19:40	第19回福岡アジア文化賞授賞式	アジアの文化を守り、創った4人の受賞者。司会のアグネス・チャンとともに、その人間像に迫る。※13、14日も関連行事開催	入場無料(要整理券) 福岡アジア文化賞 申込専用電話 ☎ 0120(711)690
12(金)~13(土)	18:30~20:30 (12日) (13日) 19:00~21:00	福岡古楽音楽祭「グランドコンサート」	2夜にわたってバッハのブランデンブルク協奏曲・管弦楽組曲全曲を、シギスヴァルト・クイケン指揮により演奏する。	各日/¥5,000 学生:¥3,000(全席自由) 18世紀音楽祭協会 ☎ 092(741)9541
14(日)	14:00 16:00	構フィルハーモニーオーケストラ 第5回定期演奏会	指揮/栗田哲海 曲目/シベリウス:交響曲 第2番 二長調 グノー:歌劇「ファウスト」バレエ音楽 ベートーヴェン:序曲「コリアン」	¥1,000(全席自由) 構フィルハーモニーオーケストラ ☎ 090(1341)1947
15(月・祝)	12:00 13:00	アクロス・ランチタイムコンサート vol.13 ~チャンG'S と Let's JAZZ へ~	出演/チャンG'S 曲目/ムーンライトセレナーデ、星に願いを 他	¥1,000(全席自由) アクロス福岡チケットセンター ☎ 092(725)9112
19(金)	19:00 21:00	陸上自衛隊第4音楽隊 第33回定期演奏会	第1部は日本の文化・伝統の継承(武士道)をテーマに、第2部は映画の中の戦士達と題してダイナミックな幅広い曲目を。	入場無料(要整理券) 陸上自衛隊第4師団司令部広報室 ☎ 092(591)1020 内線5246・5247
20(土)	18:00 19:30	九州市民大学 第22期講座 9月度講演会	講師/福川素子氏(国際交流事業家) テーマ/人生70歳からでも遅くはない	¥3,000(当日券) 九州市民大学事務局 ☎ 092(714)0066
21(日)	16:30 19:15	バーデン市立劇場 歌劇「リゴレット」	演目/ヴェルディ:歌劇「リゴレット」 指揮/クリスティアン・ボーラック イタリア語上演・全4幕/解説書・日本語字幕	GS:¥11,000 S:¥9,000 A:¥8,000 B:¥6,000 C:¥4,000(学生券:¥2,000) アクロス福岡チケットセンター ☎ 092(725)9112
22(月)	19:00 21:00	九州交響楽団 第287回定期演奏会	ストラヴィンスキー3部作の最後を飾る「ハルサイ」とドビュッシーの名曲「牧羊の午後への前奏曲」、プーランクの「牝鹿」組曲。	S:¥5,000 A:¥4,000 B:¥3,500 学生:¥1,500 九響チケットサービス ☎ 092(823)0101
23(火・祝)	15:00 16:30	京都市交響楽団 《オーケストラ・ライブ・シネマ》「街の灯」	福岡シンフォニーホールがちょっと贅沢な映画館に变身! サイレント・ムービーの傑作をフル・オーケストラの演奏にのせてお届けします。指揮/齊藤一郎 管弦楽/京都市交響楽団	S:¥4,000(友の会特別価格:¥2,000) A:¥3,000 B:¥2,000(学生券:¥1,000) アクロス福岡チケットセンター ☎ 092(725)9112
24(水)	19:00 21:00	MOZART meets JAZZ 小曾根真&バキート・デリヴェラ	世界屈指のジャズプレイヤー 小曾根真と、グラミー賞受賞歴を持つバキート・デリヴェラによる、スウィングするモーツァルト!	S:¥8,500 A:¥7,000 カシモト・イーラス ☎ 0570(06)9960
26(金)	18:30 20:30	川口京子 日本のうたコンサート	1部:月を唄う 2部:家族の情景 旧くから唄い継がれているうたも混え、日本語を大切に美しい声は、聴く人の心にしみ通ります。	¥2,500(当日:¥2,800) 小中学生:¥1,000(前売・当日共通) 福岡友の会・友の家 新宮静子 ☎ 092(531)6607
27(土)	13:00 15:00	第12期 九州文化塾(第6回)	講師/坂東眞理子 テーマ/人を育てる ※13:00~13:30はミニコンサート	九州文化塾会員のみの 九州文化塾事務局 ☎ 092(711)7536
28(日)	15:00 17:00	九響&アジアのオーケストラ2008 ~アジアフレンドリー秋の響宴~	アジアのオーケストラのメンバーとの合同演奏。指揮は大人気の金聖聖、独奏は世界的ピアニスト中村絢子によるチャイコフスキーのピアノソナタ他。	S:¥4,000 A:¥3,000 B:¥2,000 学生:¥1,000 九響チケットサービス ☎ 092(823)0101
29(月)	18:30 21:30	ブラハ室内歌劇場 オペラ「フィガロの結婚」	オペラと言えばフィガロの結婚。天才モーツァルトの美しさが凝縮された最高傑作で誰もが楽しめる作品。美しく華やかな世界へ!	GS:¥16,000 S:¥15,000 A:¥12,000 B:¥10,000 C:¥9,000 D:¥8,000 グリーンコンサート福岡 ☎ 092(711)8868
30(火)	19:00 21:00	世界の名チェリスト堤剛と桐朋の新しい風	チェロ、ハープ、フルート、ピアノによるガラ・コンサート	一般:¥2,500(当日:¥3,000) 学生:¥1,500(当日:¥2,000) 桐朋学園新入演奏会実行委員会事務局 ☎ 092(531)3564

※マークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

五嶋龍 RYU GOTO

ヴァイオリンコンサート2008

ストラディヴァリ「エクス・ビエール・ローデ(1715年)」使用 小松長生 指揮 九州交響楽団

いよいよ 公演迫る!!

8/25(月)19:00開演 福岡シンフォニーホール

S席¥9,000/A席¥8,000/B席¥7,000 (全席指定・税込)※未就学児入場不可

〈プログラム〉ブルッフ:ヴァイオリン協奏曲第1番 ビゼー/ワグスマン編曲:カルメン幻想曲 ほか

※やむを得ない事情により、曲名が変更となる場合があります。予めご了承ください。

【プレイガイド】
エル・コーポレーション 092-716-0160
イーラス 0570-06-9939(10:00~18:00土日含む) ローソンチケット 0570-000-407(ロード:83966)
http://eplusjp/ryu/PC&携帯共通) 九響チケットサービス 092-823-0101
チケットぴあ 0570-02-9999(Pコード:292-241) (平日9:30~17:30、土日9:30~12:30、祝日を除く)
※アクロス福岡チケットセンターにある(チケットぴあ)、ソラリアプラザ(びあステーション)でもお求めいただけます。
主催:RKB毎日放送/イーラス/オフィスGOTO 後援:西日本新聞/ユニバーサル ミュージック株式会社
お問合せ:エル・コーポレーション TEL.092-716-0160 (祝日を除く10:00~18:00)

セミナー室 1 2F

施設利用のお問い合わせ先 ☎ 092(725)9113



地域の文化活動支援のための施設で、文化活動やサークル活動、文化セミナーや講座の開講などに利用できます。(36席)

開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
9/10(水)	10:00 ~ 12:00	しゅんこう和紙ちぎり絵教室	アクロス開館以来毎月一回開催しており、NHKの「趣味悠々」で紹介され絵心のない人でも制作できる和紙ちぎり絵教室です。生涯学習の仲間に入りませんか。講師養成コースもあります。	筑紙会 しゅんこう室講師 柳田まさ子 ☎ 092(511)1695
10(水)	13:30 ~ 15:30	茶花教室	季節の野の花で茶室の床の間から暮らしの空間まで広い範囲の現代の茶花を楽しめます。	入場無料 五葉会 ☎ 0952(23)3413
7(日)・14(日) 21(日)・28(日)	10:00 ~ 12:00	聖書研究会	内村鑑三の流れを汲む無教会主義のキリスト教集会。毎日曜日午前、新約聖書と旧約聖書の学びを続けています。76年の歴史ある集会。どなたでもどうぞ。	入場無料 福岡聖書研究会(秀村) ☎ 092(845)3634
21(日)	14:00 ~ 15:30	外国人のための日本文化いろは講座 「日本の古典芸能(歌舞伎)を知る」	「花道・形・見得・ツケ・大向う・隈取」これだけ知れば、あなたも今日から歌舞伎通！日本が世界に誇る古典芸能、歌舞伎の魅力を知り易くお話しいたします。	入場無料(要事前申込・先着36名) 文化観光情報ひろば ☎ 092(725)9100
27(土)	14:00 ~ 15:30	アクロス・文化であい塾	テーマ/ちっごの老舗蔵と世界でひとつの「手前味噌」づくり 講師/林田武(若竹醤油)	受講料:1組につき¥500 (要事前申込・先着18組※1組1~2名) 材料費:1組につき¥1,500別途要 (味噌2.5kg持ち帰り) 文化観光情報ひろば ☎ 092(725)9100

セミナー室 2 2F

施設利用のお問い合わせ先 ☎ 092(725)9113



地域の文化活動支援のための施設で、文化活動やサークル活動、文化セミナーや講座の開講などに利用できます。(70席)

開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
9/4(木)	19:00 ~ 21:00	働く女性のための あずばる天神サテライト講座	働きウーマンのパワーアップコミュニケーション講座PART1 ~職場や家庭で役立つコミュニケーションスキルを身に付けよう~	入場無料 福岡県男女共同参画センター「あずばる」 ☎ 092(584)1261
9(火)	14:00 ~ 15:00	食育の実践セミナー	成長期における栄養 講師/亀崎知子(みやま市立高田中学校 学校栄養職員)	入場無料(定員60名) (社)福岡県養士会 ☎ 092(631)1160
10(水)	14:00 ~ 15:30	アクロス・文化であい塾	テーマ/福博の四季を尋ねる 秋編 講師/岡部定一郎(福岡県観光アドバイザー)	受講料:¥500(要事前申込・先着70名) 文化観光情報ひろば ☎ 092(725)9100
27(土)	14:00 ~ 16:00	福岡を知る!アクロス・文化カレッジ	テーマ/ふるさとの食② 講師/橋喜久枝(中村学園大学名誉教授) 食の危機が叫ばれる現在、もう一度見つめ直したい伝統料理の魅力。先人の知恵を通して食べることを考える。	受講料:¥1,500(要事前申込・先着70名) 文化観光情報ひろば ☎ 092(725)9100
28(日)	13:30 ~ 15:00	名作を読もう「朗読「草枕」」	夏目漱石の初期作品「草枕」の冒頭の部分を声に出して読み、その文学的な匂いを味わいましょう。 講師/河面十恵子(元KBCアナ)	入場無料 河面 ☎ 092(741)0663

※マークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

“果たして「来日」といふべきか? 「帰国」といふべきか?” アマデウス弦楽四重奏団、メロス弦楽四重奏団、ラサール弦楽四重奏団...歴史の名四重奏団が絶賛を惜しまなかった才能。

ロータス・カルテット Lotus String Quartet

Program
 モーツァルト: 弦楽四重奏曲 第2番 二長調 K.155
 W.A.Mozart: Quartetto Nr.2 D-Dur K.155
 モーツァルト: 弦楽四重奏曲 第17番 変ロ長調 K.458「狩」
 W.A.Mozart: Quartetto Nr.17 B-Dur "Jagd-Quartett" K.458
 ベートーヴェン: 弦楽四重奏曲 第15番 イ短調 op.132
 L.v.Beethoven: Streichquartett Nr.15 a-Moll op.132

2008年 9月24日(水) 19:00開演 (18:30開演)
福岡銀行本店大ホール
 入場料/一般 ¥4,000 学生 ¥1,000 (大学生まで)
 (全席指定・税込)
 主催/福岡音楽文化協会
 後援/福岡市・福岡市教育委員会
 (財)福岡市文化芸術振興財団・西日本新聞社

チケット発売所
お申込み
お問い合わせ先 **福岡音楽文化協会 ☎092-414-8306** (平日9:30~17:30) <http://www.fonkyo.jp> E-mail: fonkyo@violin.ocn.ne.jp

円形ホール 1F

施設利用のお問い合わせ先 ☎ 092(725)9113



気軽に利用できる多目的スペースとして、コンサート、演劇、展示会、講演会などのイベントに幅広くご利用いただけます。(標準100席)

開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
9/2(火)~3(水)	(2日)18:30~20:00 (3日)13:30~15:00 18:00~19:30	UNIT RE16X 旗揚げ公演 Quattro~私の世界にはいつも彼がいます	平日に楽しめる舞台をテーマに企画制作をする演劇ユニット「RE16X」。初舞台の今作はファンタジーラブストーリーをおくります。	¥1,000(全席自由) UNIT RE16X 制作部 ☎ 090(7478)7212
4(木)~5(金)	(4日)12:00~19:00 (5日)10:00~17:00	新作オリジナル家具展示会	FIS福岡オリジナル家具の福岡初お披露目です。	関係者のみ (株)藤栄FIS福岡 ☎ 092(624)4310
7(日)	13:00 ~ 17:00	カントリーダンス発表会	ファンキカウボーイ 「基本に忠実に楽しく踊りましょう」	入場無料(会員のみのみ) カントリーダンス・ナタリー岡田 ☎ 090(9652)6197
8(月)	11:00 ~ 12:30	アクロス福岡クラシックセミナー	講師/野中園亨(音楽評論家) テーマ/女心のオペラ 内容/ヴェルディ:オペラ「リゴレット」	入場無料(先着100名様) アクロス福岡子ケットセンター ☎ 092(725)9112
10(水)~12(金)	(10日)18:30~21:00 (11日)15:30~19:30 (12日)15:30~17:00	福岡古楽音楽祭「円形ホールフェア」	福岡古楽音楽祭の一環として円形ホールを中心に、バツハを主なテーマとしてシンポジウム、講演会、コンサート、展示等を行う。	入場無料 18世紀音楽祭協会 ☎ 092(741)9541
14(日)~15(月・祝)	10:00~18:00 (最終日17:00まで)	第32回福岡県伝統的工芸品展	福岡県の伝統的工芸品「博多織、博多人形、久留米餅、小石原焼、八女福島仏壇、上野焼、八女提灯」を一室に展示します。	入場無料 福岡県伝統的工芸品振興協議会 ☎ 092(622)9780
18(木)	19:00 ~ 20:30	平成20年度 オペラセミナー 第3回「トリスタンとイゾルデ」	オペラの楽しみ方や内容などわかりやすく解説していきます。 講師/池田幸夫(日本経済新聞社 文化部編集委員) 演出/神田豊一(国立オペラカンパニー 青いカナガ団 芸術監督・首席指揮者) ソプラノ/飯田みち代	アクロス友の会会員のみのみ アクロス福岡子ケットセンター ☎ 092(725)9112
20(土)	13:30 ~ 16:30	九州大学アジア総合政策センター主催 第6回SIA-DAY 高樹のぶ子と浸るモンゴル	作家で九州大学特任教授の高樹のぶ子氏がモンゴルの文学者等との交流を通して感じたことをエッセイや短編小説、映像などで紹介。	¥1,000※テキスト代として(要事前申込) 九州大学アジア総合政策センター ☎ 092(642)4433
22(月)	10:00 ~ 16:00	WDB九州・山口理系就職セミナー	医薬品・食品・化学などの業界へ、研究職として就職を希望している方を対象にした、九州・山口の優良企業を招いたセミナーです。	入場無料(要事前申込) WDB(株) 福岡支店 就職セミナー担当者 ☎ 0120(91)1283
23(火・祝)	14:00 ~ 16:30	Noh Jesu講演会	HITOTSU学創始者、Noh Jesuが21世紀のジャパン・ミッションを熱く語り尽くします!	¥2,000 パラタイム21 ☎ 090(2505)3611
25(木)~26(金)	10:00 ~ 18:00	日韓中テレビ制作者フォーラム IN 福岡 参加作品上映会	フォーラムに参加する日本・韓国・中国の代表作20作品の中から、9作品を一般市民向けに上映する。	入場無料 放送人の会 ☎ 03(3221)0019
27(土)	14:00 ~ 16:00	栗原道子ハートフルコンサート ~祈りにも似て~	シャンソン歌手、栗原道子のコンサート 他出演/愛川智子(ピアノ)、松下隆二(ギター)、深見洋公(フルート) 曲目/百万本のバラ、声のない恋、永遠の絆、鶴、涙 他	¥5,000 愛川 ☎ 092(523)7792
28(日)	9:30 ~ 16:00	永芳久子ピアノセミナー2008	幅広い年齢層を対象としたピアニストによる楽しい個人レッスン。随時入講可能。非公開レッスン御希望の方はお気軽にお問い合わせください。	受講無料 (株)オフィス・サムライカ ☎ 092(752)2880
30(火)	19:00 ~ 21:00	働く女性のための あずばる天神サテライト講座	講演会「私たちのキャリアスタイル」 ~私らしい働き方を探してみよう!~ キャリアカウンセラー 藤井佐和子	入場無料 福岡県男女共同参画センター「あずばる」 ☎ 092(584)1261

コミュニケーションエリア 1F

お問い合わせ先 文化観光情報ひろば ☎ 092(725)9100



大型画面による映像を楽しみながら、人々が憩い語らう安らぎのフロアです。無料コンサートも開催されています。

開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
9/2(火)~15(月・祝)	10:00 ~ 18:00 (最終日16:00まで)	「古楽とは何か?」~福岡古楽音楽祭~	9月10日よりアクロス福岡を中心に「第10回記念福岡古楽音楽祭」を開催します。「古楽」とは18世紀以前の西洋古典音楽を、当時の楽器、手法を忠実に守って演奏する思想です。ポスター、写真50点の展示です。	入場無料 文化観光情報ひろば ☎ 092(725)9100
4(木)	12:15 ~ 13:00	アクロス福岡フロアコンサート vol.234	出演/大坪由香(リコーダー)、井上周子(リュート) 曲目/クープラン:恋するうぐいす コレリ:ラ・フォルア 他	入場無料 アクロス福岡子ケットセンター ☎ 092(725)9112
11(木)	18:00 ~ 18:30	ミュージック☆ファクトリー vol.17	テーマ/「古楽への招待」 出演/前田りり子(フルート)、福沢宏(ガンバ)、三浦弥生(チェンバロ)	入場無料 ミュージック☆ファクトリー事務局 ☎ 092(553)4552
18(木)	12:15 ~ 13:00	アクロス福岡フロアコンサート vol.235	出演/田中美江・水崎玄(ピアノ) 曲目/シューベルト:ロンド イ長調 モシユコフスキー:異国より ロシア・ドイツ 他	入場無料 アクロス福岡子ケットセンター ☎ 092(725)9112
22(月)~28(日)	10:00 ~ 18:00 (最終日16:00まで)	第10回久留米市北野町文化協会作品展	久留米市北野町文化協会は、文芸・美術・芸能・茶道・華道・囲碁将棋の6部で構成された団体です。44サークル526名で活動しています。今回は、短歌・書道・写真・押し花の作品約50点を展示します。	入場無料 文化観光情報ひろば ☎ 092(725)9100
29(月)~10/5(日)	10:00 ~ 18:00 (最終日16:00まで)	三井中央高校生徒作品展	書道・家庭・美術・写真・文芸・新聞部などの部員の作品を展示します。また、学校行事の写真などを約30点展示して三井中央高校の活動を紹介します。	入場無料 文化観光情報ひろば ☎ 092(725)9100

※マークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

交流ギャラリー 2F

施設利用のお問い合わせ先 ☎ 092(725)9113



機能的な設備を備えた、地域文化活動支援のための施設で、学習・創作活動の発表や展示会などにご利用いただけます。(371㎡)

開催日	開催時間	催し物	内容	入場料／お問い合わせ
8/27(水)～9/1(月)	10:00～18:00 (最終日16:00まで)	アクロス文化交流展 「フクオカ・フォト・フェスティバル2008」	8回目を迎える「フクオカ・フォト・フェスティバル」は「撮ること」「見せること」「見ること」を楽しむ写真展。期間中、会場内でフォトセミナーやスライドショーも開催。	入場無料 フクオカ・フォト・フェスティバル実行委員会 ☎ 092(761)1616
4(木)～7(日)	10:00～18:00 (初日10:30から、 最終日17:00まで)	福岡県障害者雇用促進展 及び障害児童・生徒等絵画展	より多くの方々に障害者雇用への理解と関心を深めていただくために障害児童・生徒等から絵画等の作品を募集し、展示を行います。	入場無料 (財)福岡県高齢者・障害者雇用支援協会 啓発支援課 ☎ 092(433)1068
11(木)～15(月・祝)	10:00～18:00 (最終日17:00まで)	第32回福岡県伝統的工芸品展	福岡県の伝統的工芸品「博多織・博多人形・久留米糀・小石原焼、八女福島仏壇・上野焼、八女提灯」を一室に展示します。	入場無料 福岡県伝統的工芸品振興協議会 ☎ 092(622)8780
26(金)～28(日)	10:00～18:00 (最終日16:00まで)	アクロス文化交流展 「ちくご味噌サミット～筑後の味噌大集合～」	～筑後スローフードフェスタ'08PRイベント～ 地元の素材にこだわって作られ、地域によって様々な風味がある味噌や、美味しい棚田米など、筑後の味噌・米の魅力を紹介합니다。	入場無料 福岡県産物推進評議会 ☎ 092(643)3177
30(火)～10/2(木)	10:00～18:00 (最終日16:00まで)	アクロス文化交流展 「南阿蘇の自然・暮らし展～みなみあそくらしめぐり～」	観光スポットとして注目を浴びている南阿蘇。この展示では歴史・文化・人・自然を切り口に、南阿蘇に生活する人々のくらしぶりを写真パネルや映像などで紹介します。	入場無料 みなみあそくらしめぐり実行委員会(阿蘇アースブライアー内) ☎ 0967(67)2108

匠ギャラリー 2F 入場無料

お問い合わせ先 文化観光情報ひろば ☎ 092(725)9100



福岡県を代表する伝統工芸品を展示し、また企画展や製作実演などを通じて福岡の匠の技にふれることができます。

開催日	開催時間	催し物	内容
9/1(月)～7(日)		青磁の宇宙 アーロン・ブラウン作陶展	日本の陶磁器に魅せられて虜になった青い目の作家が、究極の青磁を求めて造った作品の数々、約30点を展示・販売します。今回の展示のコンセプトは雨過天青です。
8(月)～14(日)	10:00 18:00	秋月風我人展 あかり	秋月で、紙や木を素材にオリジナルな作品を目ざす手仕事集団「秋月風我人」3人の作品約200点を展示・販売します。
15(月・祝)～21(日)	(初日12:00から、 最終日16:00まで)	スタンドグラス工房灯 モネに魅せられて 水レン夢ガーデン	モネに魅せられて創作したスタンドグラスの作品25点を展示します。実演や体験もできます。
22(月)～28(日)		手染工房あとリエ 艸・観覧舎陶房 陶と染の二人展	ろうけつ染・手描染の衣服・ストール・のれん等のあとリエ 艸と日常使いの手づくり陶器の観覧舎陶房の作品約300点を展示・販売します。
29(月)～10/5(日)		心をつくる秋の初風展 (日暮堂、六平陶房、尾川きよみ、野口正幸)	透明感のある青をいかした器、造形の美を際立たせる白磁、焼き物にしか出せない色の美しさを表現した器、古布と現代染色布のコラボでつくる作品約450点を展示します。

ホワイエ 2F 入場無料

お問い合わせ先 文化観光情報ひろば ☎ 092(725)9100



絵画、写真、書、版画、工芸などの作品展を開催しているギャラリーコーナーです。

開催日	開催時間	催し物	内容
9/1(月)～7(日)		第4回 調 重行写真展「山野草を求めて」	山野草は種類も多く、清楚で上品で可憐な花です。山野草を求めて、伊吹山(滋賀県)、葦毛湿原(愛知県)、小瀬ヶ原(群馬県)を妻と雨の中、車で花の撮影旅行に出掛け、撮り取めた写真、36点の展示です。
8(月)～14(日)	10:00 18:00	花風景 四季おりおり	ひっそりと咲く花、堂々と咲く花、雨に打たれた花、早起きの花、偶然出会った花風景。やっと出会えた花風景、心にとまった四季おりおりの花風景、約20点の展示です。
15(月・祝)～21(日)	(最終日16:00まで)	ひとひらの物語	天使や花などをモチーフにしたCGアート。“こころのイラスト”をコンセプトにした“ひとひらの物語”。何か一つでもお気に入りの物語を見つけて頂ければ幸いです。約25点の展示です。
22(月)～28(日)		第4回 写楽の会「写真展」	写楽の会では、春夏秋冬、年4回の撮影会と年2回の映写会を通して研鑽を重ねてきました。この度は「四季の風景」をテーマに写真展を開催します。27点の展示です。
29(月)～10/5(日)		押し花三人展	四季折々の花々、バラ、ガーベラ、ひまわりなどで創った押し花アートです。花や葉の自然な形、色を生かして創るのが特徴の押し花です。三人三様の花遊び、約40点を展示します。

※Aマークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

第10回記念 福岡古楽音楽祭 グランドコンサート(2夜連続) 福岡シンフォニーホール

J.S. バッハ：ブランデンブルク協奏曲・管弦楽組曲演奏会

第1部 9月12日(金) 18:30開演 第2部 13日(土) 19:00開演

各コンサート(全自由席) 5,000円(学生/シニア3,000円) 通し券 8,000円

福岡古楽音楽祭のハイライト「グランドコンサート」は、シグスヴァルト・クイケンを特別音楽監督に、クイケン3兄弟を含む「ラ・フティット・バンド」の主要メンバーと、日本の第一線古楽奏者の合同で、バッハの名曲をお贈りします。

●お問合せ・資料請求は、18世紀音楽祭協会(通し券・シニア券は協会でのみ発売しています)

810-0023 福岡市中央区警固1-15-19 前田方 Tel&Fax 092-741-9541 amaeda@syd.odn.ne.jp

●チケットは、アクロス福岡チケットセンターでも販売しています。

ひざかけ&子供用クッションの貸し出しを行っています。

「クーラーが苦手な2時間の公演は冷えない」「子供に本物の演奏を聴かせたい」と思いコンサートに連れてきたので、出来るだけ演奏の様子も見せてあげたい」という公演時のアンケートに寄せられたお客様の声にお応えし、アクロス福岡では、主催公演

時にひざかけ・子供用座布団(クッション)の貸し出しを開始しました。薄着になる夏の季節も、お洒落のまま安心して演奏をお楽しみいただけます。どちらも入口横クロークにて貸し出しを行っておりますので、お気軽にスタッフにお申し付けください。



Customer's Voice

お客様アンケートより

6/20オペラ実験工房inアクロス福岡 ランメルモールのルチア より

素晴らしかった、この一言に尽きます。どうしよう。オペラ鑑賞がクセになりそうです。(福岡市・女性・10代)

学生券があるのでオペラ初心者にも来やすく、とてもありがたかったです。(福岡市・女性・20代)

昨年ボエームを聴いて素晴らしかったので、今年は何があるか楽しみでした。オペラ鑑賞歴3年の私にとってちょっと難しいと思われたので、しっかり予習をしてきました。ルチアブラボー！実験工房を福岡の地で定着させてください。楽しみに毎年聴きに來ます。字幕がないのは集中できていいです。(北九州市・女性・60代)

本格的なオペラは高額のため、今回のように気軽に聴けると親しみやすいです。字幕が出ているとよりわかりやすかったかもしれません。空調が効きすぎ寒かったのですが、ひざかけをお借りでき助かりました。(福岡市・女性・50代)



(財)アクロス福岡 情報誌「ACROS」9月号

編集発行／(財)アクロス福岡 文化広報グループ
〒810-0001 福岡市中央区天神1丁目1番1号
TEL:092-725-9115 URL <http://www.acros.or.jp>
発行日／2008年8月1日 発行部数／30,000部
印刷／(株)ゼンリンプリンテックス

©(財)アクロス福岡
本誌掲載記事・写真等の無断転載及び複製はご遠慮下さい。
※主催者の希望または、作成日の関係等によりここに掲載していないイベントもあります。また諸事情により掲載内容が変更になることがあります。ご了承ください。(2008年7月20日現在の情報です。)
※情報誌「ACROS」並びに財団法人アクロス福岡に対する皆さまのご意見・ご要望をお寄せください。



もったいない...

テレビに光を知らないなんて。

WEBでも詳しく公開!



お申し込み・お問い合わせは  **0120-116116**

受付時間
午前9時～午後9時
土曜・日曜・祝日も受付中

テレビに光 <http://flets-w.com/>

<フレッツ光について>インターネットのご利用には本サービスに対応したブラウザへのお申込み・ご契約ご利用料金等が別途必要となります。○本サービスについてはご利用のパソコン環境(OS等)により一部機能がご利用できない場合があります。○お申込みいただく前に、フレッツ光公式ホームページ(<http://flets-w.com>)またはお電話でサービスの提供エリア条件等をご確認いただきますようお願いいたします。<ブロードバンド映像サービスについて>ご利用には、別途映像サービス提供事業者とのご契約・ご利用料金が必要となります。○ご利用にあたり別途専用受信機(セットトップボックス)が必要となります。(一部のテレビ機種を除く)